

## 浜松版アーツカウンシル事業について

市民活動団体（文化芸術団体含む）等による新たな価値の創造や地域課題の解決など、創造的な活動を支援することを目指し、平成30年4月に浜松版アーツカウンシルを設置した。

これまでの活動による取り組み状況と今後の展開を報告する。

### 1. 活動状況（平成30年～令和元年）

(1) 開始時期 平成30年4月1日（浜松アーツ&クリエイション設置）

プログラムディレクター（1名）、プログラムオフィサー（2名）採用

(2) 調査・報告

活動状況等調査 221件（平成30年度151件、令和元年度70件予定）

アーツカウンシルネットワークミーティングへの参加（国内同種機関との連携・情報共有）

浜松市在住のブラジル人・ペルー人の文化に関する意識調査（平成30年度）

(3) 支援事業

支援セミナー 5回（令和元年度）

下記(5)に関連する申請前相談 61件（令和元年度）

下記(5)補助金採択事業伴走支援 17件（令和元年度）

(4) 情報発信

Webページの開設・更新（平成30年6月 開設）

Webページ 新規ユーザー数 年間約4,000人（平成30年度実績）

フェイスブック更新 年間約90回（平成30年度実績）

ニュースレターの発行 年間4回予定（令和元年度）

(5) 浜松市創造都市推進事業補助金事務

関係書類の受付確認、審査会運営、採択団体との連絡調整等（令和元年度）

(6) その他

浜松市創造都市推進事業補助金制度に対する提案（平成30年度）

2020文化プログラム事業 くりダン 2018～Creative Dance Connection～企画提案

## 2. 成果

### (1) 調査分析

浜松市内で文化活動・創造活動を行っている団体・個人の活動状況について幅広くヒアリング調査・分析を行い、課題や必要な支援策等について報告した。これにより、以下に掲げるような本市の市民文化活動の特徴、中間支援のあり方、助成制度改善などの着眼点やポイントなどについてアドバイスがなされた。

- ・活動資金の確保、情報発信の強化
- ・多様化した文化・創造的活動へのコミット
- ・個人が実施する事業に対する支援制度の充実など

### (2) 人的ネットワークの活用

プログラムディレクターの人的ネットワークを活用し、市民の文化活動やイベント事業、中間支援や情報発信において質の高い外部の芸術家・文化人を登用。地域活動の主体性を担保しつつ外部のアーティストを活用について研究を進めた。

- ・浜松市民活動支援セミナーの企画、セミナー講師の招聘
- ・市内の文化事業におけるプロのアーティストの参画支援など

### (3) ノウハウの蓄積

プログラムディレクターを雇用し、浜松版アーツカウンシル事業を進める中で、浜松市文化振興財団内に以下の知見・ノウハウの蓄積が図られた。

- ・創造的な活動を行う多様な市民、団体とのネットワーク
- ・異分野連携による創造的事業の実績
- ・社会包摂、共生社会の実現に資する文化プロジェクト

## 3. 支援体制強化に向けたステップアップ

浜松市文化振興財団内に蓄積されたノウハウをベースに、市民の創造的活動に寄り添い地域に密着した継続的な支援を展開していくため、次の3つの観点から支援体制強化に向けたステップアップを図る。

### ◎ステップアップのポイント

- ①地域に密着した継続的な伴走支援の充実
- ②外部専門家や地域の専門人材などアドバイザーの積極的な活用
- ③市民活動団体等の多様な創造活動の見える化と相互交流の促進強化